

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2029年2月27日まで（2004年2月27日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド 受益証券
	マザーファンド	世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 世界主要先進国市場のヘルスケア・バイオ関連企業の株式を主要投資対象とします。 ファンダメンタルズの健全な企業へ長期的なバリュー投資を行います。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 運用指図に関する権限の全部または一部をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資は、制限を設けません。 株式への投資は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資は、制限を設けません。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資は、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	<p>毎年2月27日および8月27日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

グローバル・ヘルスケア & バイオ・ファンド

愛称：健次

第25期（決算日：2016年8月29日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド（愛称：健次）」は、去る8月29日に第25期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目 次

グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンドのご報告

◇最近5期の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	9
◇株式売買比率	9
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
◇損益の状況	11
◇お知らせ	12

マザーファンドのご報告

◇グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	13
-------------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			米ドル為替		参考指数 [※]		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率					
21期(2014年8月27日)	円 10,000	円 522	% 5.2	円 104.10	% 1.7	24,145	% 6.3	% 86.5	% —	百万円 29,417
22期(2015年2月27日)	10,000	2,810	28.1	119.27	14.6	26,861	11.2	80.6	—	74,525
23期(2015年8月27日)	10,001	402	4.0	120.06	0.7	26,472	△ 1.4	87.0	—	285,662
24期(2016年2月29日)	8,743	0	△12.6	113.62	△ 5.4	24,623	△ 7.0	97.5	—	337,388
25期(2016年8月29日)	8,291	0	△ 5.2	101.85	△10.4	26,562	7.9	97.6	—	291,013

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		米ドル為替		参考指数 [※]		株式組入比率	株式先物比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率				
(期首) 2016年2月29日	円 8,743	% —	円 113.62	% —	24,623	% —	% 97.5	% —
3月末	8,698	△ 0.5	112.68	△ 0.8	24,920	1.2	97.7	—
4月末	8,842	1.1	109.75	△ 3.4	26,116	6.1	97.1	—
5月末	9,112	4.2	110.94	△ 2.4	26,078	5.9	97.4	—
6月末	8,362	△ 4.4	102.91	△ 9.4	26,042	5.8	97.1	—
7月末	8,888	1.7	104.42	△ 8.1	27,269	10.7	97.1	—
(期末) 2016年8月29日	8,291	△ 5.2	101.85	△10.4	26,562	7.9	97.6	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

●参考指数に関して

※参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数（米ドル建て税引き後配当込み）の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドの設定時（2000年7月28日）を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

出所:MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的は一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

以下、本報告書において上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

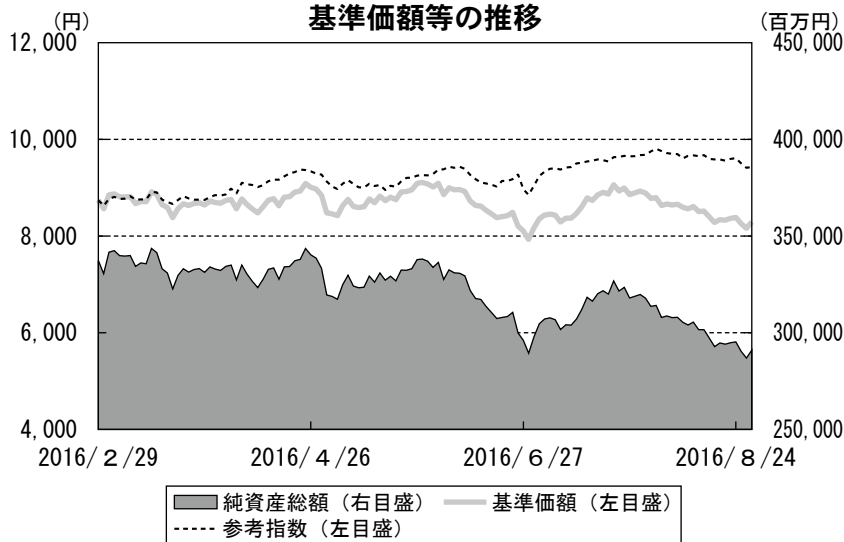
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第25期：2016/3/1～2016/8/29)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ5.2%の下落となりました。



基準価額の主な変動要因

下落要因

米ドルなどの投資先通貨が円に対して下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第25期：2016/3/1～2016/8/29)

◎株式市況

- ・ヘルスケアセクターの株価は、期を通してみると上昇しました。
- ・期の初めから2016年3月末にかけては、オバマケア（米医療保険制度改革法）に否定的な発言をしてきた政治家が大統領候補に指名される可能性が高まったことや、米利上げ観測などを背景に、横ばいとなりました。4月は、原油価格が上昇したことなどをを受け市場のリスク回避姿勢が弱まったことや、ヘルスケアセクターにおいてM&A（合併・買収）が活発に行なわれるとの期待などを背景に上昇しました。5月から6月にかけては、米利上げ観測や英国のEU（欧州連合）離脱を決める国民投票などにより一進一退を繰り返しました。7月は、4－6月期決算が概ね堅調だったことや、堅調な米雇用統計、日本の参議院選挙で与党が勝利したことなどを背景に上昇しました。8月から期末にかけては、製薬大手のブリストル・マイヤーズ スクイブのがん治療薬における一部の臨床試験が主要評価項目を達成できなかったことを背景に、新薬の開発リスクを市場が改めて認識したことなどから、下落しました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、米ドルや英ポンドなどが対円で大幅に下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド>

- ・グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行いました。実質外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド>

- ・基準価額は期首に比べ4.1%の下落となりました。
- ・世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は上昇しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・ボストン・サイエンティフィック（米国）：心臓ペースメーカーなどの医療機器を製造しています。業績の会社計画を上方修正したことや、医療機器業界においてM&A（合併・買収）が活発となっていることなどから、株価は上昇しました。

(マイナス要因)

◎銘柄

- ・アラガン（米国、登録はアイルランド）：ジェネリック薬やブランド薬、美容関連の医薬品などの製薬企業。米財務省の税規制変更に伴い、ファイザーとの両社で合意していた合併計画を、2016年4月に撤回したことなどから、株価は下落しました。
- ・為替において、米ドルなどの投資先通貨が円に対して下落したことなどから、基準価額は下落しました。

(ご参考)

株式組入上位10銘柄

期首 (2016年2月29日)

	銘柄	比率
1	ALLERGAN PLC	7.3%
2	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	6.6%
3	MERCK & CO. INC.	4.9%
4	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	4.8%
5	MEDTRONIC PLC	4.7%
6	ELI LILLY & CO	4.7%
7	UNITEDHEALTH GROUP INC	4.0%
8	REGENERON PHARMACEUTICALS	3.6%
9	塩野義製薬	3.4%
10	INCYTE CORP	3.3%

期末 (2016年8月29日)

	銘柄	比率
1	BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	6.0%
2	ALLERGAN PLC	5.9%
3	MEDTRONIC PLC	4.9%
4	ELI LILLY & CO	4.7%
5	MERCK & CO. INC.	4.7%
6	UNITEDHEALTH GROUP INC	4.3%
7	ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	4.2%
8	ASTRAZENECA PLC	3.9%
9	REGENERON PHARMACEUTICALS	3.5%
10	BOSTON SCIENTIFIC CORP	3.4%

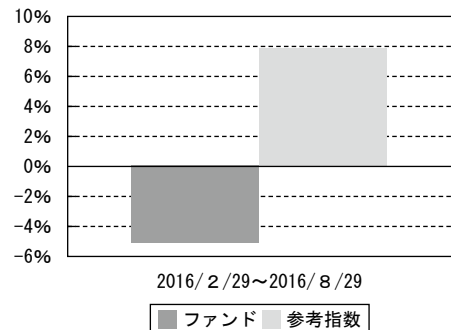


(注) 比率はマザーファンドの純資産総額に対する割合です。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- 当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、分配金額を決定します。原則として、決算日の基準価額水準が当初元本額10,000円（10,000口当たり）を超えている場合には、当該超えている部分について、分配対象額の範囲内で、全額分配を行います。（資金動向や市況動向等により変更する場合があります。）この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第25期
	2016年3月1日～2016年8月29日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドを主要投資対象とし、実質的な運用はマザーファンドで行います。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局（FDA）による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。
- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみられる一方で、今後も2016年11月の米国大統領選挙を前に株価の変動が大きくなることが予想されます。大統領選挙に際し、薬価を含む医療費を巡る政治的議論が活発になることで、一時的に企業収益などのファンダメンタルズが株価に反映されにくくなることも予想されますが、大統領選挙が終われば、次第に落ち着きを取り戻すとみています。
- ・また、医療保険料の上昇や医療費の財政負担の高まりなどを背景に、医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力は今後も強まる見通しです。M&Aについても、価格抑制圧力に対応すべく規模の拡大によるコスト削減や、開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発に行われるとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年3月1日～2016年8月29日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	104円	1.185%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(61)	(0.700)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(38)	(0.431)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(5)	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.015	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(1)	(0.015)	
(c) 有価証券取引税	0	0.005	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(0)	(0.005)	
(d) その他費用	1	0.010	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.005)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	106	1.215	
期中の平均基準価額は、8,774円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年3月1日～2016年8月29日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン	マザーファンド	17,358	110,454	5,290,012	33,598,947

○株式売買比率

(2016年3月1日～2016年8月29日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	89,417,728千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	332,340,534千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.26	

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年3月1日～2016年8月29日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド>
該当事項はございません。

<グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 28,936	百万円 2,293	% 7.9	百万円 60,481	百万円 1,078	% 1.8
平均保有割合	95.2%					

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	50,581千円
うち利害関係人への支払額 (B)	3,462千円
(B) / (A)	6.8%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2016年8月29日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	52,607,892	47,335,238	288,148,528

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照下さい。

○投資信託財産の構成

(2016年8月29日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド	288,148,528	97.4
コール・ローン等、その他	7,550,084	2.6
投資信託財産総額	295,698,612	100.0

(注) グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (279,691,327千円) の投資信託財産総額 (303,522,516千円) に対する比率は92.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=101.85円	1 ユーロ=113.96円	1 イギリスポンド=133.57円	1 スイスフラン=104.22円
1 デンマーククローネ=15.31円	1 香港ドル=13.13円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月29日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	295,698,612,738
コール・ローン等	6,917,860,113
グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド(評価額)	288,148,528,708
未収入金	632,223,917
(B) 負債	4,685,574,054
未払解約金	859,955,591
未払信託報酬	3,808,295,772
未払利息	12,319
その他未払費用	17,310,372
(C) 純資産総額(A-B)	291,013,038,684
元本	351,006,630,540
次期繰越損益金	△ 59,993,591,856
(D) 受益権総口数	351,006,630,540口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,291円

<注記事項>

- ①期首元本額 385,907,816,220円
 期中追加設定元本額 21,585,753,327円
 期中一部解約元本額 56,486,939,007円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.8291円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は59,993,591,856円です。

③分配金の計算過程

項 目	2016年3月1日～ 2016年8月29日
費用控除後の配当等収益額	0円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	0円
収益調整金額	135,099,834円
分配準備積立金額	22,408,088円
当ファンドの分配対象収益額	157,507,922円
1万口当たり収益分配対象額	4円
1万口当たり分配金額	-1円
収益分配金金額	-1円

④信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産額に応じて段階的に次に掲げる率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

25億円以下の部分に対して	年万分の75
25億円超50億円以下の部分に対して	年万分の65
50億円超100億円以下の部分に対して	年万分の55
100億円超の部分に対して	年万分の45

○損益の状況 (2016年3月1日～2016年8月29日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,309,886
受取利息	9,427
支払利息	△ 1,319,313
(B) 有価証券売買損益	△ 11,930,622,141
売買益	948,472,583
売買損	△ 12,879,094,724
(C) 信託報酬等	△ 3,825,606,144
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 15,757,538,171
(E) 前期繰越損益金	△ 40,632,702,350
(F) 追加信託差損益金	△ 3,603,351,335
(配当等相当額)	(108,490,477)
(売買損益相当額)	(△ 3,711,841,812)
(G) 計(D+E+F)	△ 59,993,591,856
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 59,993,591,856
追加信託差損益金	△ 3,603,351,335
(配当等相当額)	(135,099,834)
(売買損益相当額)	(△ 3,738,451,169)
分配準備積立金	22,408,088
繰越損益金	△ 56,412,648,609

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

[お 知 ら せ]

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が附加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド

《第144期》決算日2016年3月28日 《第147期》決算日2016年6月27日
 《第145期》決算日2016年4月27日 《第148期》決算日2016年7月27日
 《第146期》決算日2016年5月27日 《第149期》決算日2016年8月29日

[計算期間：2016年3月1日～2016年8月29日]

「グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンド」は、8月29日に第149期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第144期～第149期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。 ・運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託します。
主要運用対象	世界主要先進国市場のヘルスケア関連企業およびバイオテクノロジー関連企業の株式
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。 ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		米ドル為替		参考指数※		株式組入比率	株式先物比率	純資産総額
	円	期中騰落率	円	期中騰落率		期中騰落率			
120期(2014年3月27日)	47,504	△ 4.8	101.85	△ 0.5	22,249	△ 2.1	95.7	—	24,117
121期(2014年4月28日)	46,803	△ 1.5	102.12	0.3	22,126	△ 0.6	94.1	—	28,984
122期(2014年5月27日)	48,142	2.9	101.95	△ 0.2	22,837	3.2	96.6	—	31,384
123期(2014年6月27日)	50,250	4.4	101.55	△ 0.4	23,504	2.9	95.8	—	34,072
124期(2014年7月28日)	50,562	0.6	101.79	0.2	23,584	0.3	96.1	—	35,995
125期(2014年8月27日)	53,296	5.4	104.10	2.3	24,145	2.4	97.3	—	34,387
126期(2014年9月29日)	56,075	5.2	109.37	5.1	24,402	1.1	95.7	—	48,226
127期(2014年10月27日)	56,088	0.0	107.94	△ 1.3	24,339	△ 0.3	96.7	—	53,366
128期(2014年11月27日)	64,186	14.4	117.52	8.9	25,536	4.9	96.1	—	64,601
129期(2014年12月29日)	66,387	3.4	120.51	2.5	25,283	△ 1.0	94.7	—	83,860
130期(2015年1月27日)	68,741	3.5	118.57	△ 1.6	26,136	3.4	95.9	—	97,012
131期(2015年2月27日)	69,742	1.5	119.27	0.6	26,861	2.8	96.0	—	79,361
132期(2015年3月27日)	70,439	1.0	119.17	△ 0.1	27,070	0.8	93.9	—	185,163
133期(2015年4月27日)	72,258	2.6	118.93	△ 0.2	27,934	3.2	94.9	—	231,347
134期(2015年5月27日)	75,149	4.0	123.01	3.4	27,730	△ 0.7	96.3	—	257,914
135期(2015年6月29日)	77,214	2.7	122.96	△ 0.0	28,124	1.4	95.7	—	285,796
136期(2015年7月27日)	78,179	1.2	123.68	0.6	28,138	0.0	96.4	—	305,833
137期(2015年8月27日)	71,886	△ 8.0	120.06	△ 2.9	26,472	△ 5.9	98.0	—	273,392
138期(2015年9月28日)	68,916	△ 4.1	120.40	0.3	25,354	△ 4.2	97.1	—	348,604
139期(2015年10月27日)	70,481	2.3	120.76	0.3	25,917	2.2	97.4	—	370,039
140期(2015年11月27日)	75,981	7.8	122.74	1.6	26,589	2.6	97.5	—	405,134
141期(2015年12月28日)	74,955	△ 1.4	120.52	△ 1.8	26,805	0.8	96.3	—	406,499
142期(2016年1月27日)	67,275	△ 10.2	118.25	△ 1.9	25,055	△ 6.5	97.0	—	370,862
143期(2016年2月29日)	63,494	△ 5.6	113.62	△ 3.9	24,623	△ 1.7	98.5	—	350,544
144期(2016年3月28日)	63,241	△ 0.4	113.44	△ 0.2	24,646	0.1	98.6	—	346,101
145期(2016年4月27日)	65,430	3.5	111.28	△ 1.9	26,169	6.2	98.2	—	351,735
146期(2016年5月27日)	65,434	0.0	109.79	△ 1.3	25,942	△ 0.9	98.3	—	346,255
147期(2016年6月27日)	59,254	△ 9.4	102.18	△ 6.9	25,260	△ 2.6	98.7	—	307,625
148期(2016年7月27日)	65,228	10.1	105.12	2.9	27,191	7.6	99.0	—	331,556
149期(2016年8月29日)	60,874	△ 6.7	101.85	△ 3.1	26,562	△ 2.3	98.5	—	302,868

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

参考指数に関して

※参考指数は、MSCI ワールド・ヘルスケア指数(米ドル建て税引き後配当込み)の基準日前営業日の指数をグローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン マザーファンドの設定時(2000年7月28日)を10,000として三菱UFJ国際投信が指数化したものです。

出所:MSCI。ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCIは何ら保証するものではありません。またその著作権はMSCIに帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的は一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。

以下、本報告書において上記「参考指数に関して」の記載を省略します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		米ドル為替		参 考 指 数		株式組入 比 率	株式先物 比 率
		円	騰落率	円	騰落率	円	騰落率		
第144期	(期 首) 2016年2月29日	円 63,494	% —	円 113.62	% —	24,623	% —	% 98.5	% —
	(期 末) 2016年3月28日	63,241	△ 0.4	113.44	△ 0.2	24,646	0.1	98.6	—
第145期	(期 首) 2016年3月28日	63,241	—	113.44	—	24,646	—	98.6	—
	3月末	63,293	0.1	112.68	△ 0.7	24,920	1.1	98.7	—
	(期 末) 2016年4月27日	65,430	3.5	111.28	△ 1.9	26,169	6.2	98.2	—
第146期	(期 首) 2016年4月27日	65,430	—	111.28	—	26,169	—	98.2	—
	4月末	64,460	△ 1.5	109.75	△ 1.4	26,116	△ 0.2	98.1	—
	(期 末) 2016年5月27日	65,434	0.0	109.79	△ 1.3	25,942	△ 0.9	98.3	—
第147期	(期 首) 2016年5月27日	65,434	—	109.79	—	25,942	—	98.3	—
	5月末	66,591	1.8	110.94	1.0	26,078	0.5	98.4	—
	(期 末) 2016年6月27日	59,254	△ 9.4	102.18	△ 6.9	25,260	△ 2.6	98.7	—
第148期	(期 首) 2016年6月27日	59,254	—	102.18	—	25,260	—	98.7	—
	6月末	61,170	3.2	102.91	0.7	26,042	3.1	98.1	—
	(期 末) 2016年7月27日	65,228	10.1	105.12	2.9	27,191	7.6	99.0	—
第149期	(期 首) 2016年7月27日	65,228	—	105.12	—	27,191	—	99.0	—
	7月末	65,177	△ 0.1	104.42	△ 0.7	27,269	0.3	98.0	—
	(期 末) 2016年8月29日	60,874	△ 6.7	101.85	△ 3.1	26,562	△ 2.3	98.5	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

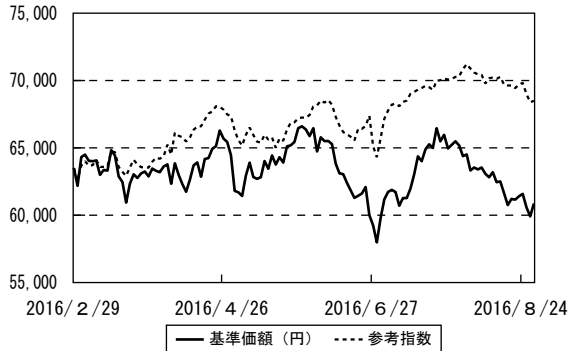
運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第144期～第149期: 2016/3/1～2016/8/29)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ4.1%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

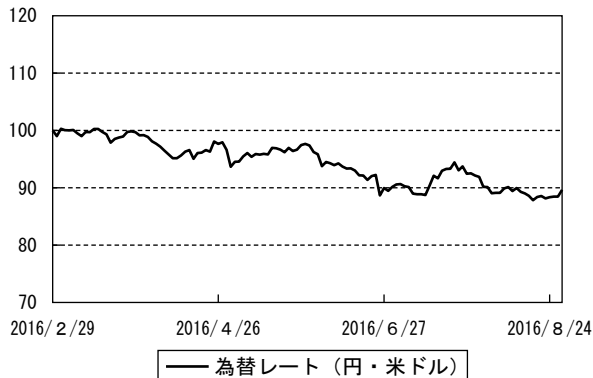
投資環境について

(第144期～第149期：2016/3/1～2016/8/29)

◎株式市況

- ・ヘルスケアセクターの株価は、作成期を通してみると上昇しました。
- ・当作成期の初めから2016年3月末にかけては、オバマケア（米医療保険制度改革法）に否定的な発言をしてきた政治家が大統領候補に指名される可能性が高まったことや、米利上げ観測などを背景に、横ばいとなりました。4月は、原油価格が上昇したことなどを受け市場のリスク回避姿勢が弱まったことや、ヘルスケアセクターにおいてM&A（合併・買収）が活発に行なわれるとの期待などを背景に上昇しました。5月から6月にかけては、米利上げ観測や英国のEU（欧州連合）離脱を決める国民投票などにより一進一退を繰り返しました。7月は、4～6月期決算が概ね堅調だったことや、堅調な米雇用統計、日本の参議院選挙で与党が勝利したことなどを背景に上昇しました。8月から当作成期末にかけては、製薬大手のブリストル・マイヤーズ スクイブのがん治療薬における一部の臨床試験が主要評価項目を達成できなかったことを背景に、新薬の開発リスクを市場が改めて認識したことなどから、下落しました。

為替市況の推移
(作成期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、米ドルや英ポンドなどが対円で大幅に下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 基準価額は当作成期首に比べ4.1%の下落となりました。
- ・ 世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行いました。運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行いました。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・ 前記のような方針に基づき運用した結果、組入銘柄の現地通貨ベースでの株価は上昇しました。パフォーマンスに影響した主な銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・ ポストン・サイエンティフィック（米国）：心臓ペースメーカーなどの医療機器を製造しています。業績の会社計画を上方修正したことや、医療機器業界においてM&A（合併・買収）が活発となっていることなどから、株価は上昇しました。

(マイナス要因)

◎銘柄

- ・ アラガン（米国、登録はアイルランド）：ジェネリック薬やブランド薬、美容関連の医薬品などの製薬企業。米財務省の税規制変更に伴い、ファイザーとの両社で合意していた合併計画を、2016年4月に撤回したことなどから、株価は下落しました。
- ・ 為替において、米ドルなどの投資先通貨が円に対して下落したことなどから、基準価額は下落しました。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・今後も、ヘルスケアセクターは投資魅力が高いとみています。①バイオ医薬品分野での活発なイノベーションや米国食品医薬品局（FDA）による医薬品の承認ペースが2000年代に比べて上がっている傾向にあること、②新興国の経済成長に伴う所得増加や人口増加、③先進国を中心とした世界的な高齢化の進展などを背景に、今後もヘルスケア市場の中長期的な成長が見込まれています。
- ・ヘルスケアセクターの企業収益見通しは引き続き堅調とみられる一方で、今後も2016年11月の米国大統領選挙を前に株価の変動が大きくなることが予想されます。大統領選挙に際し、薬価を含む医療費を巡る政治的議論が活発になることで、一時的に企業収益などのファンダメンタルズが株価に反映されにくくなることも予想されますが、大統領選挙が終われば、次第に落ち着きを取り戻すとみています。
- ・また、医療保険料の上昇や医療費の財政負担の高まりなどを背景に、医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力は今後も強まる見通しです。M&Aについても、価格抑制圧力に対応すべく規模の拡大によるコスト削減や、開発中の新薬や新技術の獲得などを目的に、引き続き活発に行われるとみています。

◎今後の運用方針

- ・引き続き、世界の主要先進国市場の製薬、バイオテクノロジー、医療製品、医療・健康サービス関連企業などのヘルスケア・バイオ関連株を投資対象とし、これらの企業に分散投資を行う方針です。なお、運用指図に関する権限をウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに委託しています。
- ・運用手法はファンダメンタルズ分析による徹底したボトムアップ・アプローチに基づき、銘柄の時価総額規模にとらわれず、今後長期的に株価の上昇が見込まれる銘柄や市場平均以上の収益拡大が見込まれると判断される銘柄などにバリュー投資を行う方針です。医薬品や医療サービスへの価格抑制圧力や、バイオテクノロジーなどの技術の発展は、将来的に企業間のグローバルな優勝劣敗をもたらすと予想されるため、個別銘柄の選別がより重要と考えており、銘柄を厳選していく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年3月1日～2016年8月29日)

項目	第144期～第149期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	10円	0.016%	(a) 売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(10)	(0.016)	
(b) 有価証券取引税	3	0.005	(b) 有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷ 作成期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(3)	(0.005)	
(c) その他費用	3	0.005	(c) その他費用＝作成期中のその他費用÷ 作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(3)	(0.005)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	16	0.026	
作成期中の平均基準価額は、64,030円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年3月1日～2016年8月29日)

株式

		第144期～第149期			
		買		付	
		株数	金額	株数	金額
国内	上場	千株	千円	千株	千円
		2,045 (592)	9,171,934 (-)	3,053	13,498,860
外	アメリカ	百株	千アメリカドル	百株	千アメリカドル
		52,866 (1,029)	123,629 (-)	62,242	399,636
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス	1,107	12,091	454	5,145
	ベルギー	993	6,790	503	3,466
国	イギリス		千イギリスポンド		千イギリスポンド
		9,940	18,389	2,604	6,213
	スイス	1,903 (-)	千スイスフラン 15,609 (△ 242)	1,072	千スイスフラン 22,549

(注) 金額は受渡代金。

(注) () 内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2016年3月1日～2016年8月29日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第144期～第149期
(a) 当作成期中の株式売買金額	89,628,626千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	332,340,534千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.26

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年3月1日～2016年8月29日)

利害関係人との取引状況

区 分	第144期～第149期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 28,988	百万円 2,293	% 7.9	百万円 60,640	百万円 1,078	% 1.8

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第144期～第149期
売買委託手数料総額 (A)	53,217千円
うち利害関係人への支払額 (B)	3,636千円
(B) / (A)	6.8%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2016年8月29日現在)

国内株式

銘 柄	第143期末		第 149 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
医薬品 (86.9%)				
武田薬品工業	—	403.5	1,840,363	
塩野義製薬	2,432.5	714.4	3,309,815	
中外製薬	—	428	1,378,160	
エーザイ	671.1	1,100.5	6,574,387	
小野薬品工業	149.3	1,282.1	3,441,156	
第一三共	1,197	—	—	
精密機器 (13.1%)				
オリンパス	648.1	753.8	2,502,616	
合 計	株 数・金 額	5,098	4,682	19,046,498
	銘柄数<比率>	5	6	<6.3%>

(注) 銘柄欄の () 内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
(注) 評価額欄の < > 内は、純資産総額に対する評価額の比率。

外国株式

銘柄	株数	第143期末		第149期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
ABBOTT LABORATORIES	12,531	12,764	54,861	5,587,619	ヘルスケア機器・サービス	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	2,631	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BOSTON SCIENTIFIC CORP	46,871	42,260	101,298	10,317,236	ヘルスケア機器・サービス	
BAXTER INTERNATIONAL INC	12,394	8,844	41,726	4,249,883	ヘルスケア機器・サービス	
BECTON DICKINSON AND CO	3,824	3,296	57,838	5,890,878	ヘルスケア機器・サービス	
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	32,608	30,225	177,636	18,092,265	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CVS HEALTH CORP	1,909	—	—	—	食品・生活必需品小売り	
COMMUNITY HEALTH SYSTEMS INC	4,255	8,401	8,460	861,703	ヘルスケア機器・サービス	
CIGNA CORP	—	1,799	22,970	2,339,544	ヘルスケア機器・サービス	
CARDINAL HEALTH INC	4,386	3,613	28,672	2,920,317	ヘルスケア機器・サービス	
JOHNSON & JOHNSON	7,683	6,793	80,870	8,236,688	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ELI LILLY & CO	19,550	18,006	140,879	14,348,552	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MEDTRONIC PLC	18,668	16,757	145,117	14,780,237	ヘルスケア機器・サービス	
MERCK & CO. INC.	29,694	22,181	139,408	14,198,732	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MCKESSON CORP	2,936	3,600	65,810	6,702,811	ヘルスケア機器・サービス	
STRYKER CORP	5,648	3,961	45,329	4,616,839	ヘルスケア機器・サービス	
ST JUDE MEDICAL INC	9,090	5,309	41,416	4,218,296	ヘルスケア機器・サービス	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	4,605	3,086	47,022	4,789,247	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
UNITEDHEALTH GROUP INC	10,128	9,352	127,778	13,014,254	ヘルスケア機器・サービス	
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	1,544	1,403	11,139	1,134,552	食品・生活必需品小売り	
WELLCARE HEALTH PLANS INC	3,213	2,632	29,621	3,016,963	ヘルスケア機器・サービス	
MEDICINES COMPANY	5,177	6,762	26,921	2,741,935	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CERNER CORP	6,191	5,624	36,356	3,702,897	ヘルスケア機器・サービス	
ALKERMES PLC	12,305	12,504	55,644	5,667,441	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
AETNA INC	4,862	2,231	26,154	2,663,786	ヘルスケア機器・サービス	
INCYTE CORP	13,522	12,283	99,549	10,139,111	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ILLUMINA INC	2,137	2,296	39,543	4,027,475	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ARENA PHARMACEUTICALS INC	33,149	59,021	9,620	979,850	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CELGENE CORP	9,513	8,552	93,037	9,475,872	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LIFEPOINT HEALTH INC	1,443	1,920	10,671	1,086,906	ヘルスケア機器・サービス	
MYLAN NV	16,974	16,254	69,943	7,123,763	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ATHENAHEALTH INC	893	1,167	14,254	1,451,783	ヘルスケア機器・サービス	
ALLERGAN PLC	7,513	7,407	176,257	17,951,835	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HCA HOLDINGS INC	7,822	6,715	49,868	5,079,112	ヘルスケア機器・サービス	
REGENERON PHARMACEUTICALS	2,840	2,589	104,336	10,626,722	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ENVISION HEALTHCARE HOLDINGS	11,277	9,223	19,277	1,963,382	ヘルスケア機器・サービス	
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	3,054	3,005	21,277	2,167,079	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACADIA HEALTHCARE CO INC	2,563	2,681	13,607	1,385,876	ヘルスケア機器・サービス	
ACORDA THERAPEUTICS INC	3,692	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
IRONWOOD PHARMACEUTICALS INC	8,210	9,325	12,710	1,294,594	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ULTRAGENYX PHARMACEUTICAL INC	8,219	7,802	51,108	5,205,417	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TEAM HEALTH HOLDINGS INC	8,451	7,646	25,999	2,648,010	ヘルスケア機器・サービス	
QUORUM HEALTH CORP	—	307	185	18,859	ヘルスケア機器・サービス	
PATHEON NV	—	6,034	16,654	1,696,306	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	403,995 41	395,647 41	2,340,840 —	238,414,648 <78.7%>	

銘柄		第143期末	第149期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・フランス) ESSILOR INTERNATIONAL		百株 2,669	百株 3,321	千ユーロ 37,513	千円 4,275,014	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,669 1	3,321 1	37,513 -	4,275,014 <1.4%>	
(ユーロ・・・ベルギー) UCB SA		5,393	5,883	43,110	4,912,928	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,393 1	5,883 1	43,110 -	4,912,928 <1.6%>	
ユーロ計		8,062 2	9,204 2	80,624 -	9,187,943 <3.0%>	
(イギリス) ASTRAZENECA PLC SMITH & NEPHEW PLC		16,785 15,497	17,722 21,896	千イギリスポンド 87,813 26,801	11,729,282 3,579,912	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	32,282 2	39,619 2	114,615 -	15,309,194 <5.1%>	
(スイス) ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN NOVARTIS AG-REG ACTELION LTD-REG		5,727 - 1,669	5,102 1,879 1,247	千スイスフラン 122,914 14,545 20,617	12,810,164 1,515,913 2,148,742	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,397 2	8,228 3	158,077 -	16,474,820 <5.4%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	451,737 47	452,699 48	- -	279,386,606 <92.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2016年8月29日現在)

項 目	第 149 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	298,433,104	98.3
コール・ローン等、その他	5,089,412	1.7
投資信託財産総額	303,522,516	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (279,691,327千円) の投資信託財産総額 (303,522,516千円) に対する比率は92.1%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=101.85円	1 ユーロ=113.96円	1 イギリスポンド=133.57円	1 スイスフラン=104.22円
1 デンマーククローネ=15.31円	1 香港ドル=13.13円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末	第149期末
	2016年3月28日現在	2016年4月27日現在	2016年5月27日現在	2016年6月27日現在	2016年7月27日現在	2016年8月29日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	347,305,904,774	352,421,888,965	349,273,123,586	308,471,649,305	338,905,563,343	303,522,516,882
コール・ローン等	5,440,052,615	4,557,527,550	3,796,064,943	4,359,294,360	1,987,859,739	4,784,618,783
株式(評価額)	341,295,357,260	345,311,729,914	340,272,328,236	303,706,981,882	328,334,422,512	298,433,104,716
未収入金	296,431,522	2,085,878,645	4,862,071,054	157,427,641	8,319,334,197	—
未収配当金	274,063,377	466,752,856	342,659,353	247,945,422	263,946,895	304,793,383
(B) 負債	1,203,942,874	686,606,322	3,017,519,052	846,038,749	7,348,662,830	653,723,740
未払金	528,151,202	—	2,049,031,834	389,162,264	6,307,410,197	—
未払解約金	675,791,672	686,596,959	968,480,410	456,868,794	1,041,248,274	653,715,220
未払利息	—	9,363	6,808	7,691	4,359	8,520
(C) 純資産総額(A-B)	346,101,961,900	351,735,282,643	346,255,604,534	307,625,610,556	331,556,900,513	302,868,793,142
元本	54,727,573,110	53,757,608,366	52,916,651,707	51,916,612,873	50,830,245,874	49,753,204,647
次期繰越損益金	291,374,388,790	297,977,674,277	293,338,952,827	255,708,997,683	280,726,654,639	253,115,588,495
(D) 受益権総口数	54,727,573,110口	53,757,608,366口	52,916,651,707口	51,916,612,873口	50,830,245,874口	49,753,204,647口
1万口当たり基準価額(C/D)	63,241円	65,430円	65,434円	59,254円	65,228円	60,874円

○損益の状況

項 目	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期
	2016年3月1日～ 2016年3月28日	2016年3月29日～ 2016年4月27日	2016年4月28日～ 2016年5月27日	2016年5月28日～ 2016年6月27日	2016年6月28日～ 2016年7月27日	2016年7月28日～ 2016年8月29日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	668,774,925	483,129,298	249,555,885	223,922,015	281,327,169	304,398,704
受取配当金	668,744,027	483,368,820	249,821,799	224,171,622	281,553,035	304,644,732
受取利息	30,898	△ 131,201	26,577	15,714	△ 7,993	9,381
その他収益金	-	-	1	-	-	-
支払利息	-	△ 108,321	△ 292,492	△ 265,321	△ 217,873	△ 255,409
(B) 有価証券売買損益	△ 2,070,233,002	11,342,797,170	△ 352,607,847	△ 32,440,498,840	30,527,058,815	△ 22,230,115,515
売買益	8,088,428,929	22,645,777,607	9,116,969,089	2,385,956,113	31,380,487,279	4,386,095,498
売買損	△ 10,158,661,931	△ 11,302,980,437	△ 9,469,576,936	△ 34,826,454,953	△ 853,428,464	△ 26,616,211,013
(C) 保管費用等	△ 3,189,765	△ 3,050,575	△ 2,919,350	△ 3,059,186	△ 2,947,802	△ 2,760,624
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	△ 1,404,647,842	11,822,875,893	△ 105,971,312	△ 32,219,636,011	30,805,438,182	△ 21,928,477,435
(E) 前期繰越損益金	295,335,631,409	291,374,388,790	297,977,674,277	293,338,952,827	255,708,997,683	280,726,654,639
(F) 追加信託差損益金	141,319,314	101,771,210	96,682,608	138,531,690	173,204,358	105,707,346
(G) 解約差損益金	△ 2,697,914,091	△ 5,321,361,616	△ 4,629,432,746	△ 5,548,850,823	△ 5,960,985,584	△ 5,788,296,055
(H) 計 (D+E+F+G)	291,374,388,790	297,977,674,277	293,338,952,827	255,708,997,683	280,726,654,639	253,115,588,495
次期繰越損益金 (H)	291,374,388,790	297,977,674,277	293,338,952,827	255,708,997,683	280,726,654,639	253,115,588,495

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 55,208,964,201円
 作成期中追加設定元本額 141,594,592円
 作成期中一部解約元本額 5,597,354,146円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末6.0874円です。
- ②作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
 グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Aコース（為替ヘッジあり） 433,213,449円
 グローバル・ヘルスケア&バイオ・オープン Bコース（為替ヘッジなし） 1,984,753,049円
 グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド 47,335,238,149円
 合計 49,753,204,647円